

令和5年度 事業計画

新型コロナウイルス感染症の流行から4年目となる令和5年度、我が国経済は、ウィズコロナにおける社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いています。

その一方で、ロシアによるウクライナ侵攻を背景とした国際的な原材料価格の上昇や、円安の影響等によるエネルギー・食料価格の高騰、欧米各国の金融引締めによる世界的な景気後退懸念など、我が国経済を取り巻く環境は厳しさが増している状況となっています。

当センターの運営状況は、事業の根幹をなす受託事業（請負・委任）では、件数、契約金額ともに数年来の下降傾向が続いていますが、派遣事業は順調な伸びを示していることから、全体の契約金額としては前年度を上回ることが期待されます。

しかし、会員数は、退会者の増加のより360人程度に減少しており、入会説明会、広報活動の新たな手法の検討や新規就業先開拓により、魅力あるセンターづくりが求められています。

今年度の事業計画としましては、昨年度に策定した「第2次中期計画」で掲げた、1 会員数の拡大、2 就業機会の拡大、3 事業運営、体制の強化、4 安全・適正就業の徹底、5 地域貢献の5項目について引き続き鋭意取り組んで参りますが、その中でも最上位課題である「会員数の拡大」と「就業機会の拡大」につきましては、あらゆる手法を検討しながら積極的に拡大活動を展開していきます。

令和5年度の基本方針としましては、中期計画の項目を含む以下の8項目を柱とし、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、公益法人としての責務を果たしていくとともに、地域に根差した事業運営に努めて参ります。

《 基 本 方 針 》

- 1 新規会員の加入促進
- 2 請負、委任、派遣事業の就業開拓
- 3 安全・適正就業の徹底
- 4 普及啓発活動の推進
- 5 技能・技術の習得と後継者育成
- 6 健全な財政運営と事務の効率化
- 7 組織体制の充実
- 8 新型コロナウイルス感染予防対策の徹底

実 施 計 画

1 新規会員の加入促進

高齢者の健康と生きがい作り、また地域社会に貢献する組織として、新規会員の加入促進を図り、総会員数の目標値を達成できなかった中期計画における前年度目標値の385人とする。

- (1) 機関紙、広報紙等種々の広報媒体による積極的なPR活動の実施
- (2) 役職員を先頭に、会員による新規会員の加入促進
- (3) 毎月1回及び臨時の入会説明会、要望に応じた随時入会説明会の開催
- (4) 女性新規会員の加入促進
- (5) 市内企業を中心とした団体賛助会員の拡大

2 請負、委任、派遣事業の就業開拓

- (1) 役員、会員による積極的な就業機会の開拓（1会員1就業開拓の推進）
- (2) 会員の希望職種を活かした新規就業機会の拡大
- (3) 女性会員の就業先の確保
- (4) 市内各種団体と連携した新規就業先の開拓
- (5) 冬期における就業の開拓

3 安全・適正就業の徹底

- (1) 安全委員会による安全パトロールの強化
- (2) 班長による安全指導の徹底と会員の安全意識の向上推進
- (3) 救命救急講習会の定期開催
- (4) 適正な就業形態での就業推進

4 普及啓発活動の推進

- (1) 「シルバー阿賀野」及び「うるめ」の定期発行
- (2) 市報「広報あがの」等広報媒体での情報掲載
- (3) 「シルバーの日」設定によるボランティア活動の実施
- (4) 事務局だよりの随時発行による会員への積極的な情報提供
- (5) ホームページのタイムリーな更新による情報公開と事業内容PR

5 技能・技術の習得と後継者育成

- (1) 技能・技術の向上と後継者育成を目的とした各種講習会の実施
- (2) ベテラン会員による後継者育成の強化

6 健全な財政運営と事務の効率化

- (1) 第2次中期計画の実践
- (2) インボイス制度導入への対応準備
- (3) 事務内容の点検による効率化の検討・実施

7 組織体制の充実

- (1) 地域班長会議の適宜開催
- (2) 職群班会議の適宜開催
- (3) 各種委員会の適宜開催
- (4) 地区別懇談会の適宜開催
- (5) 各組織の強化による就業拡大

8 新型コロナウイルス感染防止対策の徹底

引き続き会員が安心して就業できるよう、感染防止対策の徹底を図る。